

33 甘味資源作物生産支援対策

【10,187(9,795)百万円】

対策のポイント

甘味資源作物生産者及び国内産糖製造事業者の経営の安定並びに砂糖の安定供給を図るとともに、さとうきびの自然災害からの回復に向けた取組に対して支援します。

<背景/課題>

- ・国内産糖と輸入糖にある内外コスト格差の是正のため、甘味資源作物生産者及び国内産糖製造事業者に対して交付金を交付し、経営の安定、砂糖の安定供給の確保を図ることが必要です。
- ・また、沖縄県、鹿児島県南西諸島の基幹作物であるさとうきびは、近年、台風や干ばつ等の自然災害が続いていることから、自然災害からの回復に向けた取組に対して支援することが必要です。

政策目標

- てん菜の生産量を増加
(357万トン(平成26年度)→368万トン(平成37年度))
- さとうきびの生産量を増加
(116万トン(平成26年度)→153万トン(平成37年度))
- 国内産糖の安定的な供給
(73万トン(平成26年度)→80万トン(平成37年度))

<主な内容>

1. 甘味資源作物・国内産糖調整交付金 9,449(9,057)百万円
国内産糖と輸入糖にある内外コスト格差を調整するため、(独)農畜産業振興機構が甘味資源作物生産者及び国内産糖製造事業者に交付する甘味資源作物交付金及び国内産糖交付金の一部に相当する金額を同機構に交付します。
(補助率：定額)
(事業実施主体：(独)農畜産業振興機構)
2. さとうきび及びびでん粉原料用かんしょ経営安定対策推進事業 33(33)百万円
さとうきび及びびでん粉原料用かんしょに係る生産者交付金の交付申請を円滑に行うため、代理申請者の申請・支払事務経費への支援を行います。
(補助率：定額)
(事業実施主体：生産者団体等)
3. 甘味資源作物安定生産体制確立事業 705(705)百万円
「さとうきび増産基金」により、台風、干ばつ、病害虫発生等の自然災害からの回復に向けた取組を支援します。
(補助率：定額)
(事業実施主体：生産者団体等)

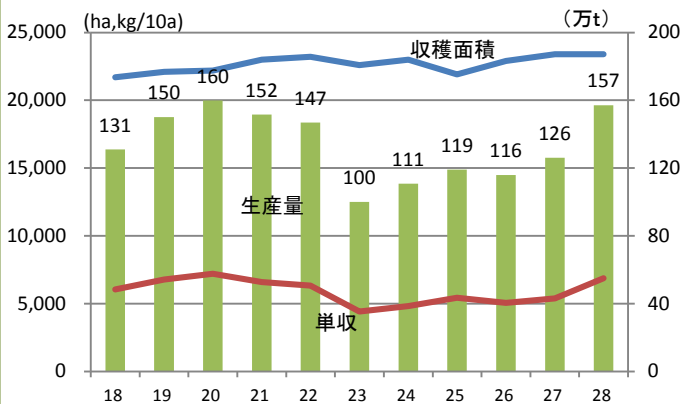
[お問い合わせ先：政策統括官付地域作物課 (03-3501-3814)]

甘味資源作物生産支援対策のうち 甘味資源作物安定生産体制確立事業

【平成30年度予算概算要求額：705（705）百万円】

- さとうきび増産基金は、近年、台風、干ばつ、病虫害発生などの自然災害が多発していることを踏まえ、平成27年度から突発的な自然災害に対応するためのセーフティネット型の基金へと変更。
- 平成29年産においても、病虫害発生注意報が発令されており、引き続き、自然災害による不測の事態に対応していく必要がある。

さとうきびの生産状況



29年の病虫害発生等の状況

地域によって平成23年に戦後最大の不作をもたらしたイネヨトウ、発病すると感染力が高く大減収に繋がりがねない黒穂病について、病虫害発生注意報が発令されるなどこれらの発生に迅速に対応していく必要。

(対象地域)

沖縄県 八重山群島(イネヨトウ他)
沖縄群島(タイワンツチイナゴ)
全域(黒穂病、カンジャシクイハマキ、
カンシャワタアブラムシ)等

さとうきび増産基金

自然災害被害対策

自然災害	発動要件	主な対策
干ばつ	1ヶ月間の降水量が平年に比べ1割未満	・かん水
台風	被害率が10%を超える台風被害	・除塩(散水) ・苗の補植、改植
病虫害	発生予察注意報、警報、特殊報が発出	・病虫害防除
その他の災害	単収が平年に比べ10%以上減少となることが見込まれる場合	(災害の内容に応じた対策) ・株出管理作業 ・苗の確保 等

工場対策(自然災害影響緩和対策)